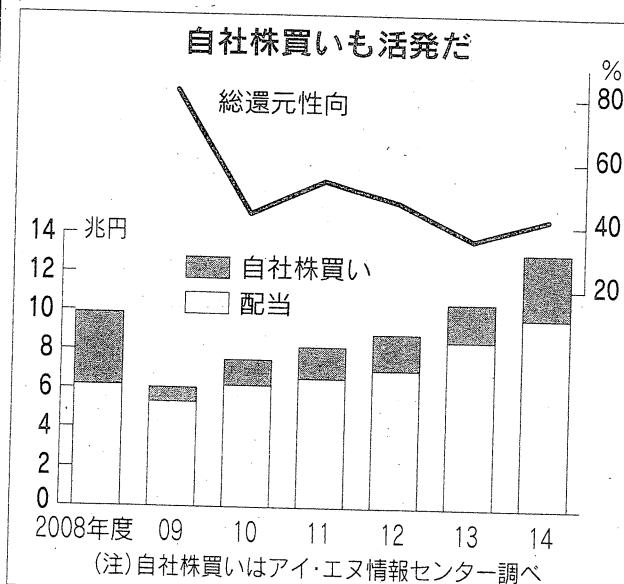


株主還元

配当や自社株買い活発に



度は4割と前年度より向上したもようだ。企業が配当や自社株買いに積極的になっているため、総還元性向は今年度も高い水準で推移しそうだ。

(合併・買収)といった成長投資をしない企業に対して、外国人投資家を中心とした株主還元の強化を求める声が強くなっている。

が悪化するため、株主還元の増加は資本効率を高める効果がある。▽：主要企業では株主還元を増やす動きが相次いでいる。ファンタックは連結配当性向を従来の30%から60%に引き上げたほか、三菱商事は1000億円の自社株買いを実施する。配当と自社株買いを合

▽：企業が経費や税金などを支払つて最終的に残った利益の蓄積分を株主に配分することを指す。上場企業の手元資金は過去最高の水準に積み上がっている。資金に余裕がありながら設備投資の

いの2つの方法がある。株主還元を増やすと手元に余分な現金が残らなくなり、必要以上の自己資本の増加を防ぐ。自己資本が増えざると投資家が重視する経営指標

ପ୍ରକାଶନ କମିଶନ